

第2次東御市総合計画（基本構想・基本計画）に対する パブリックコメントの結果について

1 募集の概要

件名	第2次東御市総合計画（基本構想・基本計画）（素案）
意見の募集期間	平成25年11月1日（金）～平成25年11月30日（土）
意見の受付方法	電子メール、閲覧場所の投函箱、ファックス、郵送、担当窓口へ直接
意見の周知場所	市ホームページ、市報お知らせ版、市役所本庁舎本館1階、北御牧庁舎、図書館、市民ラウンジ、総合福祉センター、滋野コミュニティセンター、柗津公民館、和コミュニティセンター
結果の公表場所	市ホームページ、企画課
提出状況	(1) 提出者数 25人 (2) 提出意見数 26件
実施期間	東御市総務部企画課企画政策係 電話：0268-62-1111 ファックス：0268-64-5881 電子メール：kikaku@city.tomi.nagano.jp

2 ご意見の提出状況と対応区分

区分	内容	提出者数	意見数
A	ご意見を反映し、反映させるもの（または修正したもの。）	11 (※)	11
B	ご意見の趣旨が、既に反映されているもの。	8	8
C	ご意見を反映することはできないが、今後の参考とするもの。	5 (※)	5
D	ご意見を反映できないもの。 ・法令等で規定されており、市として実施できないもの。 ・実施主体が市以外のもの。 ・市の方針に合わないもの。など	1	1
E	その他のご意見（質問、感想等）。	1	1
計		25	26

※ 区分AとCには同一提出者があるため、提出者数の計は25名です。

3 ご意見の内容と市の考え方について

番号	意見の内容・要旨	市の考え方	反映区分
1	<p>少子高齢化と人口減少化を課題として捉えているが、若い人にとって魅力のあるまちとしていくことが求められている。施策は示されているが、この施策を展開するための事務・事業を具体的に掲げることはできないか。</p>	<p>総合計画・前期基本計画に掲げる主要事業とは、施策目的を達成するために寄与する代表的な基本事業を位置づけるものであります。従いまして、主要事業に包含される、さらに具体的な事務・事業につきましては、この基本計画において明らかにしていくものではなく、実施計画や各個別計画、さらには毎年の予算編成の中で具体化して参ります。</p>	B
2	<p>施策「安全・快適な道路環境整備の推進」の目標値に関し、「県・東深井線の延伸」という特定路線の指標が設定されているが、施策を代表するものとは考えにくいし、施策展開の方針内容とも相違する。再考する必要がある。</p>	<p>目標値を修正し、新たに「通学路安全対策着手率」を目標に捉えることと致しました。</p>	A
3	<p>施策「公共交通の利便性の向上」の目標値に関し、「デマンド交通年間利用者数」や「定時定路線バスの年間利用者数」が指標となっているが、目標年次の利用者数があまりにも少なく利便性が向上するとは思えない。H24年度実績維持とはどういうことか。再考する必要がある。</p>	<p>「デマンド交通年間利用者数」については、高齢者の増加が見込まれる中で、ご指摘のとおり目標数値を修正致します。</p> <p>また、「定時定路線バスの年間利用者数」につきましても、通勤通学のしなの鉄道利用者に対する比率を勘案し修正致します。</p>	A

番号	意見の内容・要旨	市の考え方	反映区分
4	<p>施策「安定した農業生産と地産地消・販路拡大の推進」の目標値に関し、「大田区での特産農産物の販売額」を指標としているが、大田区に限ったことなのか。再考する必要がある。</p>	<p>施策「安定した農業生産と地産地消・販路拡大の推進」と、施策「東御ブランドの確立と新規特産物の振興」につきまして、施策の目的が共に市の農業の発展のためであることから、施策を併せ「東御ブランドの確立と新規特産物の振興」と変更致しました。</p> <p>それに伴い、まちづくり目標値につきましては、農業生産の拡大の達成度合いを測る「農業生産額」と、特産物の振興の達成度合いを測る「特産品指定目数」と「ワイン用ぶどう作付け面積」に変更致しました。</p>	A
5	<p>施策「観光拠点の整備と憩いの場の実現」の目標値に関し、5年後の目標値があまりにも少くないか。再考する必要がある。</p>	<p>既に、平成27年度まで観光拠点整備による誘客増加のための事業が実施計画ベースで具体化していますので、ご指摘のとおり再考致します。</p> <p>また、施策名称につきましても「観光拠点の整備と情報発信の強化」に変更致します。</p>	A
6	<p>施策「より豊かな幼児教育、保育の実践」の目標値に関し、「園庭の芝生化が運動機能強化」になるというのはあくまでも間接的な遠因であり、「運動機能」そのものを捉える指標が必要ではないか。再考する必要がある。</p>	<p>指標名の「園庭芝生化による運動機能強化」は、運動遊び事業と重複する部分があることから指標名から削除しますが、体力・運動能力の低下が問題になっている中、その対応として現在、身体教育医学研究所と連携し「運動遊び事業」とし体力測定を含め実施しております。芝生での運動遊びも含め「運動遊びによる健全な発育、発達の支援」として今後も引き続き推進します。</p>	A

番号	意見の内容・要旨	市の考え方	反映区分
7	<p>施策「人づくり、地域づくりにつながる生涯学習の推進」の目標値に関し、「講座受講者数」とは、すべてが“成果を地域で生かすこのできる講座”とイコールではないと思う。カルチャー講座も入っての数値ではないのか。誤解のないよう見直す必要がある。</p>	<p>趣味的要素の強いカルチャースクール的講座の受講生が、知識・技能を修得することにより、公民館の講座や地域サークル等の講師になっていただいている例もありますし、また、講座に参加することにより、「ふれあい、たすけあい、学びあう」ことで人間関係がひろがっていくことも人づくり、地域づくりにつながると考えておりますので、指標の講座受講者には、公民館主催の全講座受講者数を指標値に定めております。</p>	C
8	<p>施策「生涯を通じた健康増進の推進」の目標値に関しては、「受診率」「実施率」が現状値以上とかなり消極的な目標値である。再考すべきではないか。</p>	<p>平成23年度の国保被保険者規模別の特定健診受診率の統計によりますと、被保険者数5万人未満の市664のうち60%を超える市は、わずか3市、0.5%となっています。このような状況の中、非現実的な目標を掲げるのではなく、現実的な目標である50%以上に修正し、着実に率を向上させていきながら、乳幼児から高齢者までの生活習慣病予防を推進していきたいと考えています。</p> <p>なお、特定健診受診率、特定保健指導実施率は、平成24年度実績が確定しましたので、平成24年度数値に修正致します。</p>	A
9	<p>施策「国民健康保険事業等の健全な運営」の目標値に関しては、「収納率」が現状値の0.2%増である。あまりに消極的ではないか。本来100%を目指すべきであり、再考する必要がある。</p>	<p>収納率の目標値を、近年の県下19市の平均収納率、並びに過去に到達した収納率を勘案し、95%以上に修正します。</p>	A

番号	意見の内容・要旨	市の考え方	反映区分
10	<p>施策「虐待防止の推進」の目標値に関して、「要保護児童世帯の終結数」とは一体何なのか分からない。再考する必要があるのではないか。</p>	<p>「相談・支援によって虐待防止につながった割合」を目標値とするよう修正致します。</p>	A
11	<p>計画の中に、具体的な事業が見えない。“これをやります”というように具体的に示すことができないか。(他同意見 2件)</p>	<p>施策実現のための具体的な手段となる事務・事業につきましては、この基本計画において明らかにしていくものではなく、実施計画や各個別計画、さらには毎年の予算編成の中で具体化していくように考えておりますのでご理解願います。</p>	B
12	<p>前期基本計画では65施策が掲げられているが、財政的な裏付けはあるのか。</p>	<p>健全財政の堅持を基本とした財政運営をしておりますが、前期基本計画に掲げる施策の方向性に沿った実施計画策定の段階で国県の補助事業を取り入れるなどの工夫をし、財政見通しとの整合を図りながら、実現に努めて参ります。</p>	C
13	<p>施策「確かな学力と学びを考える力を育む教育の推進」に関して、学力向上を目標値としているが、学力の無い子は挫折感を味わってしまうのではないかと。 単に学力向上を目標値にすることは如何なものか。</p>	<p>ここにお示しした学力の向上とは基礎学力の向上を意味しています。児童生徒全体の基礎学力の底上げをめざすものとご理解ください。</p>	C
14	<p>施策「地の利を活かした新エネルギーの活用の推進」に関して、農村景観を損なう大規模なメガソーラー設置を念頭にしているのならやめていただきたい。</p>	<p>施策展開の方針に「自然・農村の景観を損なわぬ配慮のもと」を入れ修正致します。</p>	A

番号	意見の内容・要旨	市の考え方	反映区分
15	<p>「生涯学習まちづくり計画」による 21 運動の取り組みが進められているが、現状は有形無実になっている。この総合計画と同じ内容で施策展開を進める内容であったと思うが、「生涯学習まちづくり計画」との整合性はどうか。</p>	<p>生きがいに満ちた魅力的で住みよいまちづくりを推進するために、総合計画施策大綱や生涯学習まちづくり基本目標を市民と行政が一体となって進めていくために「生涯学習まちづくり東御 21 運動」を 5 地区に設置した生涯学習まちづくり地区推進協議会の活動を通じて進めてきたところであります。</p> <p>生涯学習という言葉とその理念は、市民にも浸透し、各人が自発的意思に基づき行う学習活動が個々の生きがいづくりとして定着していることは一定の成果として掲げられます。一方、生涯学習まちづくりの実践的な取り組みは、行政全般にわたっており、総合計画施策大綱＝生涯学習まちづくり基本目標であったため、生涯学習まちづくりとしての成果というよりは、市全体の取り組みが成果であったのが現実であります。</p> <p>今後は、生涯学習を「まちづくり」という大きな枠で捉えるのではなく、住民の主体的なまちづくり活動を推進するための「人づくり」を中心にして、市民が「ふれあい、たすけあい、学びあい、共に生きる」生涯学習のまちづくりの施策を推進していきたいと考えております。</p>	B
16	<p>基本計画（素案）をみると、現状認識が甘い施策があるように思う。再度精査されたい。</p>	<p>ご指摘のとおり、施策すべての目標値について総点検を進め、修正すべき点は修正致します。</p>	A

番号	意見の内容・要旨	市の考え方	反映区分
17	<p>各施策に目標値を掲げ、進捗を管理していくということだが、数値化が困難な目標値もあるのではないか。その場合はどうやって進捗管理するのか。</p>	<p>数値化が困難な目標値もございますが、可能な限り「市民生活がどう変わったのか」「利便性や市民満足度がどれだけ向上したのか」といった成果を捉えて数値化に努めています。</p> <p>また、成果を捉えることが困難なものは「結果」によって捉えることとしていますが、進捗管理を進めるにあたっては、これら目標値の達成度の測定は施策の有効性を判断する評価視点の一つと位置付けています。</p> <p>施策全体の進捗度合いを検証していくためには、有効性、経済性、効率性の3つの視点によって総合的に評価していく必要があると考えています。</p>	B
18	<p>施策「支え合う地域福祉づくりの推進」とあるが、個人情報保護の観点から区長すら区民を見守ることが困難になっている。行政からの情報をオープンにして皆で共有していく仕組みはできないのか。</p>	<p>地域でお互いを見守っていくことは大変大切なことです。しかし、ご存知のとおり、個人に係る行政情報は公開できません。地域内での情報収集活動が有効であると考えています。</p>	C
19	<p>施策「ファミリーサポート体制の構築」に関して、現状、子育てに関する民間やNPOのサービス機関の存在や情報すら把握されていない窓口の実態がある。</p> <p>これからは、専門性が高いファミリーサポート窓口が必要であり、子育て世代への柔軟なサポートが必要だと考える。</p>	<p>ファミリーサポート窓口は、施策「子育て支援の核となるセンター機能の充実」において、子育て、育児に関する相談窓口の機能を充実させる一環として施策を展開してまいります。</p>	B

番号	意見の内容・要旨	
20	<p>素案には、里山・森林の保全という項目があり、目標値は間伐と有害鳥獣捕獲が挙げられています。また、市民会議では「市民の森を育てていこう」という提言がされています。両案とも良いテーマだと思いますが、訴求力に欠ける気がします。そこで私は、「東御 100 年の森（仮称）の育成」という名称にし、以下のような内容にしてはどうかと思います。</p> <p>先般、市民会議の提言を市長に提出する会議が開催され、市長から、東御市の地形の高度差を活かし、ワイナリーから海野宿を結ぶ観光ルートを市外へ発信する旨の話があり、また高地トレーニングの施設の誘致のため東京へ行っているという話を聞きました。これは、地の利を活かした良い計画だと思うので、更に地の利を活かすにはどうするかという観点から考えてみました。</p> <p>東御市で最も高い地点は、東麓ノ登山の山頂で 2,227m であり、最も低いところは千曲川西海野地積の 470m とのことで、標高差は 1,757m もあり、南面しているところが大部分です。「東部町の潜在自然植生」という報告（図書館にあります。）によると、高山帯・亜高山帯山地帯に分類され、潜在自然植生はほぼ推定できるものの、現在は落葉松など人が植林した樹種が大部分のようです。</p> <p>そこで、市の事業として、烏帽子岳山頂から千曲川岸まで、幅 50m 程の地域を指定し、一旦樹木を皆伐し、以後は自然植生の発達に任せる取り組みを進めたらどうかと考えます。（方法・手順は植物生態の専門家の意見に従う。）この利点としては、以下が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本州の自然植生のところはほとんど残っていないといわれているので、観光の目玉となる。また、年々状況が変化するので飽きられない。 ② 自然保護そのものなので、東御市のイメージアップになる。また市から出て行った人々が故郷に思いを寄せることにつながる。 ③ 国有林や地権者の問題が大変だと思うが、始まれば維持費はほとんどかからない。特に小中学校の教材にし、観察しながら側面の整備をしてもらえば良い。 	
回答	市の考え方	反映区分
	<p>東御市、特に東部地区は南面傾斜で千曲川から山間部に向かい標高差が大きく、自然に恵まれた地形でございますが、ご提案の 50m 幅を皆伐し自然植生を行った場合、長期的な下刈り等の手入れや皆伐による保水能力の低下から、台風や集中豪雨の際の排水対策が必要になると考えます。</p> <p>これらの対策事業を行うためには長期的、又は大規模な対策を行わなければならないことが予想されることや、市内森林面積の 7 割にあたる国有林、民有林等の所有者の方のご理解等を頂かなければいけないことも考慮したうえで、市といたしましては森林整備計画等に基づき、計画的な搬出伐採等で森林保全に努めていきたいと考えております。</p>	
		C

番号	意見の内容・要旨	
21	<p>第2次東御市総合計画（素案）及び前期基本計画（素案）を読んで、膨大な量と緻密な計画に関心し、担当者のご苦勞に頭が下がりました。しかし、若干の意見があります。</p> <p>総合計画に記載されたデータによれば、東御市の人口は2010年が31,638人でピークとなり、以降次第に減り10年後の2023年には28,570人（90.3%）と推計されており、10ページの本市の課題のトップには「(1) 少子・高齢化と人口減少社会」という項を設け、その影響に懸念を表明しています。人口減少は一定のペースで進むのではなく、次第に加速するといわれています。「国の発展とは人口が増加することである。」というのはノーベル経済学賞受賞者のハイエクの言葉ですが、市の発展とか活性化も人口を増やすことができれば達成されると考えられます。</p> <p>総合計画は、非常に沢山の項目が挙げられており、いずれも大切なことです。</p> <p>しかし、市の資金や人的資源には限りがあることでしょうかから、全てを総花的に達成することは無理ではないかと思えます。ですから、項目ごとに人口増への効果を評価し、優先順位を付けた方が良くと思います。また、すべての項目達成目標を数値化し、目標値をつけるべきだと思います。</p> <p>私は市民会議の市民生活・環境部会参加し、計画の細部についての説明を受ける機会に恵まれました。そこで、説明を受けた「基本計画V」の最初にある「V101 豊かな自然の継承と共生の実現」について書きます。</p> <p>各項目は、「現状と課題」「施策展開の方針」「まちづくり目標値」となっており、豊かな自然の継承と共生の実現の目標値は「環境保全活動参加人数：5,000人」となっています。豊かな自然の共生と実現なので、現状の豊かな自然を人間が利用しながら、しかもダメにしないということだろうと思えます。そうであれば、豊かな自然とは何かを市民の多くが納得する必要があります。例えば、森林面積が何haで全体の何%にあたるのかとか、湧水池がいくつあり、何ℓ/分の湧水があるとか、森林面積を10%増やそうというような目標を立て、その目標達成のために「主要事業」を展開するようにした方が良くと思います。</p> <p>目標の「環境保全活動参加人数：5,000人」は達成できても、空気は悪くなり、湧水は減り、緑も少なくなったのでは、何をしたか判りません。また、「参加人員の確保」と「森林面積増加」では、方法・手順は異なるし、投入する資源の量や質が異なりますし、市民に対してのアピール度も変わると思えます。更に、自然との共生は、土砂崩れなどの災害を防止し、正常な空気により子供の正常な発育を促進、有害物のない食料の確保に役立つ等の利点をアピールすることで、人の転入が増え、安心して子育てができ、出生率の向上へと繋がる等の効果をうたうこともできます。</p>	
回答	市の考え方	反映区分
まちづくり目標値に「豊かな自然に対する満足度」を入れ、施策実現に向けた主要事業に満足度調査（アンケートの実施）を追加致します。		A

番号	意見の内容・要旨	市の考え方	反映区分
22	<p>木戸坂道路については、見通し悪く狭隘であり、交通事故も多く発生しています。</p> <p>そのため、羽毛山地区から工業団地に向け西方向になだらかに弧を描くような新たな県道を新設し、ビューラインとアクセスしては如何でしょうか。</p>	<p>実施主体が長野県であるため、ご意見に対する考え方を明らかにすることはできません。ご理解願います。</p>	D
23	<p>東御市は公園や図書館等が充実していてうれしい。</p>	<p>今後も市民益に適った事業展開に努めて参ります。</p>	E
24	<p>図書館にもっと本を増やしてほしい。</p>	<p>施策「情報の収集・提供の拠点としての図書館の充実」における主要事業において計画しておりますので、ご理解願います。</p>	B